

「県立学校による地域との協働推進事業」

## 地域の方と生徒が協働して

# 「足踏み式消毒スタンド」を製作しました

「県立学校による地域との協働推進事業」の一環として、地域の自治会の代表者の方々に、「足踏み式消毒スタンド」製作の材料加工の段階からご参加いただき、担当生徒と一緒に、材料の切断や折り曲げ、部品の溶接などの作業をしていただきました。

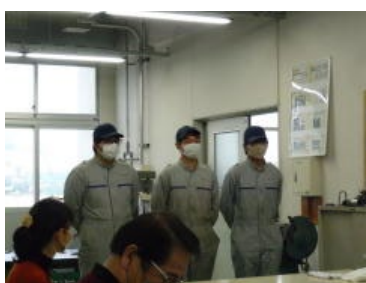
完成した「足踏み式消毒スタンド」は、都跡ふれあい会館および都跡公民館に設置し、地域住民のみなさんにご利用いただく予定です。地域の感染拡大防止に、少しでも貢献できればと考えています。

参加生徒たちは、地域の方に日頃の活動と身に付けた技術を見ていただける喜びと、地域へのささやかな「クリスマス・プレゼント」になればという思いから、積極的に活動してくれました。

- 1 日 時 令和2年12月24日(木) 10:00～12:00  
2 場 所 奈良県立奈良朱雀高等学校 溶接実習室(実習棟1F)



乾 校長 挨拶



参加してくれた生徒たち  
左から 3年機械工学科  
鎌房君・中川君・仲谷君



材料の切断について仲谷君  
が説明しているところ



都跡地区自治連合会長 森田氏が  
溶接作業(左側)



都跡公民館館長 大谷氏が  
折り曲げ作業



生徒がレーザー加工機で  
鉄板を切断